

幼稚園や小中学校等に在籍する気になる子への支援 ～発達障害に焦点を当てて～

発達障害の子どもの特性に配慮した授業は、全ての子どもにとってわかりやすい授業です。本講習では、発達障害の子どもの抱える困難についての疑似体験、具体的な教材教具、授業改善から学校力の向上へのプロセスなどに視点をあてて講義・演習を行います。また、肢体不自由や視覚障害、聴覚障害のある子どもたちへの配慮と支援についても触れます。様々な実践事例を基に、特別支援教育の今とこれからを一緒に考えましょう。

実施期間 令和4年8月24日(水)

日程及び学習内容

日 程	学習内容	学習方法	講師
9:30 ～ 10:00	ガイダンス	講義	筑波大学附属大塚特別支援学校 教諭 若井広太郎
10:00 ～ 10:30	特別支援教育の現状と課題 (発達障害の疑似体験)	講義	筑波大学附属大塚特別支援学校 教諭 森澤亮介
10:30 ～ 12:00	子どもの抱える困難の理解と支援のポイント (運動、聴覚、視覚の各分野から見た 子どもの理解と支援のポイント)	講義	国際学院埼玉短期大学 幼児保育学科 講師 加藤隆芳 筑波大学附属聴覚特別支援学校 教諭 半沢康至 筑波大学附属視覚特別支援学校 教諭 嶋俊樹
8月24日 13:00 ～ 14:00	教材教具の紹介と質疑応答 (特別支援教育に関する教材・教具の紹介 および、簡単な教材づくりの演習)	講義 演習	筑波大学附属大塚特別支援学校 教諭 若井広太郎、森澤亮介、厚谷秀宏 国際学院埼玉短期大学 幼児保育学科 講師 加藤隆芳 筑波大学附属聴覚特別支援学校 教諭 半沢康至 筑波大学附属視覚特別支援学校 教諭 嶋俊樹
14:00 ～ 15:30	多様性を大切にした学級づくり、授業づくり (小グループでの事例検討と ワークシートの作成)	講義 演習	筑波大学附属大塚特別支援学校 教諭 若井広太郎、森澤亮介、厚谷秀宏 国際学院埼玉短期大学 幼児保育学科 講師 加藤隆芳 筑波大学附属聴覚特別支援学校 教諭 半沢康至 筑波大学附属視覚特別支援学校 教諭 嶋俊樹
15:30 ～ 16:00	まとめ	講義	筑波大学附属大塚特別支援学校 教諭 若井広太郎

※都合により日程等が変更となる場合があります。

受講対象 教員・保育士・介助員・施設等指導員・大学生(学部生、院生)

募集人数 30名

講習料 7,100円

会場 筑波大学東京キャンパス文京校舎(東京都文京区大塚3-29-1)

申込方法 筑波大学公開講座管理システムより申し込みください(受講者IDの取得が必要です)。

<https://www.tsukuba.ac.jp/community/lifelong-extension/>

「申し込み方法」→「1.インターネットによる場合」→「公開講座管理システム」

(※IDの取得で申込完了ではありません。ID取得後、必ず申込手続きをしてください。)

※インターネットを利用できる環境にない場合は、以下の問い合わせ先にご相談ください。

申込締切 令和4年7月13日(水) ※先着順です。定員に達した時点で締め切らせていただく場合があります。

受講決定 講習料は受講決定後納入となりますので、申込時には不要です。

受講者決定後、受講決定通知と講習料の納入方法を郵送します。

納入は郵便局またはコンビニエンスストアからの振込となります。

支払いの際の控えが領収証となります。個別の領収証等の発行はしていません。

〔問い合わせ先〕筑波大学東京キャンパス事務部企画推進課

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 筑波大学東京キャンパス文京校舎

TEL:03-3942-6572 FAX:03-3942-6339 E-mail:fk.gsenka@un.tsukuba.ac.jp